



サロンレター VOL.17 2018.11

朝夕めっきりと冷え込むようになり、紅葉で一気に色づいた山々がきれいです。冬の足音がそこまで近づいているのを感じます。

先月は、江津や浜田でも健康祭りやフェスタなどの催しが目白押しでした。市民の皆様の健康への意識や取り組みが進むことを願います。そのような中、東京で開催された「あけぼの会創立40周年記念大会」に参加しました。あけぼの会は、日本最初のがん患者会として活動し、多くの実績を持つ乳がん患者会です。ワット隆子会長勇退挨拶と、著名な講師による講演やパネルディスカッションがありました。

講演内容抜粋

- 新しい治療には患者の協力が不可欠
- 「治験」主に新しい薬の効果を調べるもの、「臨床試験」より良い標準治療の確立を目指すもの
- IT時代のがん治療
 - ・ ePRO(患者報告アウトカム電子システム)への積極的参加
 - ・ 人工知能 (AI) とロボットのコラボ
 - ・ がん研有明病院は AI ホスピタルを目指し、AI を有する総合がん診療支援システムを開発する
- 臨床研究は、最終的には患者が幸福になるために行うこと
- トランスレーショナル研究とは、基礎研究で得られた成果を臨床に使える新しい医療技術・医薬品として確立することを目的に行う幅広い研究
- 遺伝性乳がんは、乳がん患者の約10%で若年患者に多い
- 乳がんには、進行スピード大きく異なるものがあり、外国では公的検診を中止し、発症リスクに応じた検診プログラムを用いたり、自己負担90%のケースあり
- 再発しても希望を持って生きるために
 - ・ がんと上手に付き合うための「3つのあ」 「焦らず・慌てず・あきらめず」
 - ・ がんと上手に付き合うためには 良い味方を見つける (医療者・家族・患者会など)
 - 正しい情報を知る (知識は力となる)
- ・ 大事なことは QOL ライフイベントは医師に伝え家族との普通の生活や趣味などを大切にする

サロン開催予定

毎月第3土曜日 9:30~11:30

11月17日、12月15日

2019年 1月19日、2月16日、3月16日

場 所 江津保健センター 1階

予約不要 途中参加・退室自由です

お茶代 100円

お問い合わせ先 090-8068-7920 (松浦)

